



# 京都検定ワンポイント講座



京都検定講演会講師の(株)らくたび・代表取締役 山村純也先生が、京都検定の過去問について詳しく解説します。しっかり学習を深め、京都検定合格を目指しましょう！

## 過去問題

今年の1級公開テーマ「河川と橋梁」に関する過去問です(第2回3級)

長岡京市と向日市の間を流れる小畑川に架かり、日本で最初の有料橋といわれている橋はどれか。

- ア 流れ橋
- イ 一条戻り橋
- ウ 渡月橋
- エ 一文橋

## 解説・解答

**一文橋**は、小畑川にかかる西国街道の橋である。小畑川は古来暴れ川として知られ、洪水の度に橋が流されたことにより、橋の修復に多額のお金がかかった。そこで一人一文の通行料を取るようになり、そのことから一文橋と名付けられたという。**流れ橋**は正式には上津屋橋と呼ばれる木造の橋であり、洪水が起こる度に橋桁が流されること

から、命名された。橋桁と橋脚を完全に固定しないために橋脚は流れず、下流で橋桁を回収して早急に復旧できるような仕組みとなっている。古式をよくとどめており、周辺が広い河原となっていることから時代劇の撮影スポットとしても知られている。**一条戻り橋**は堀川にかかる一条通の橋で、平安中期に文書博士であった三善清行が亡くなった

際、子の浄蔵貴所がこの橋の上で父の棺に出会い、祈禱によって清行の命を蘇らせたことにより名がついた。この橋の下には安倍晴明が式神を隠し、頼光四天王の筆頭である渡辺綱の鬼女伝説も生まれた。**渡月橋**は嵐山の大堰川にかかる橋で、かつては法輪寺橋と呼ばれたが、鎌倉時代に亀山天皇が観月をした際、この橋越しに月を眺めて「隈無き月の渡るに似たる」と詠んだことから現在の名前となった。



一文橋(阪急西向日駅より徒歩11分)

**エ** 一文橋

## 1級合格者特典のご案内



※画像は5回合格者用のバッジです

### ◆1級複数回合格者表彰(京都検定マイスター)制度

京都検定1級に2回以上合格された方を「京都検定Meister(マイスター)」として表彰し、対象の方には伝統の七宝焼を用いた、合格回数分のスワロフスキー付バッジを進呈いたします。

### ◆京都産業大学日本文化研究所 特別客員研究員 制度

京都産業大学では、京都検定1級合格者を対象に同大学の日本文化研究所特別客員研究員を毎年公募し、選定しています。選ばれた研究員は、自身の研究テーマを1年間掘り下げ、成果報告会でその成果を発表しています。